

3学年だより 「実現」 10月2日

栃木市立栃木東中学校

東中祭特集号 東筍魂 ～竹のように強い『縦』の絆～

展示カテゴリー



クラス写真のモザイクアートを作りました。画用紙を細かく切ること、紙に貼り付けていく作業は、とても苦労しました。一人一人がよい作品になるように丁寧に作業したので、出来上がった作品を見たときは、その完成度に驚き、感動しました。みんなと協力して作った喜びや達成感は、僕たちにとってかけがいのないものになりました。(3-1 永井 摩於)

写真撮影カテゴリー



今回、初めて写真撮影カテゴリーに入りました。カメラや写真については、最初は何も分からなかったのですが、毎日それらを勉強したり、実習したりすることで、よく理解することができました。そして、写真撮影が以前よりも好きになりました。中学校最後のカテゴリーが写真撮影で、よかったと思いました。(3-2 武井 梨紗)

演劇カテゴリー



演劇カテゴリーの活動を通して、様々なことを学ぶことができました。大げさな行動をとったり、感情を大きく表現するのは、本当に難しかったです。でも、感情をうまく表現できて、台本のイメージ以上に演じることができたときは、とても嬉しかったです。今回の東中祭は、心に残るすばらしいものになったと思います。(3-3 村井 太一)

和太鼓カテゴリー



今回、3年生のメンバー全員が初めての和太鼓でした。最初は、よく分からなくて、とまどっていました。お互い意見や改善点を出し合い、自主練習もかなりやりました。当日、発表し終わった後、先生方、友だち、そして保護者によかったと言われたときは、本当に嬉しかったです。これからも一つ一つ全力で取り組んでいきたいです。(3-3 高橋 未羽)



音楽カテゴリー



私は、音楽カテゴリーのリーダーを務めさせていただきました。吹奏楽をやった経験はありましたが、ブランクがあり、最初は上手にできませんでした。しかし、練習しているうちに感覚が戻ってきて、本番はよい演奏をすることができました。東中祭を通して学んだことを生かし、残りの中学校生活を充実させたいです。(3-3 初見 香菜子)

科学実験カテゴリー



科学実験カテゴリーでは、テーマを「東中科学館」として活動しました。次から次へと新しい実験をしていくのではなく、今までの実験をよりよいものにしていくことが目標でした。とても充実した毎日を過ごすことができました。今回の東中祭は、東中に新しい伝統を吹き込むことができたのではないかと思います。(3-3 熊倉 崇宏)

実行委員として



東中祭を運営することは、時には大変でしたが、それ以上に、成功したときの達成感を味わうことができました。これから受験の時期になりますが、この経験を生かし、自分を信じて頑張っていきたいと思います。一緒に東中祭を作ってくれた実行委員、そして新たな伝統を作ってくれた3年生、本当にありがとうございました。(3-3 上原 萌瑛実)

東中祭を振り返って



今年の東中祭は、当日はもちろん、当日までの活動もよくできたと思います。初めて全校合唱が取り入れられ、昼休みなどを使って短期間でレベルを上げていきました。全校生徒で合唱を完成させることができ、本当によかったです。僕たちにとって最後の東中祭を、見事に成功させることができ嬉しです。(3-3 小浪 健弘)